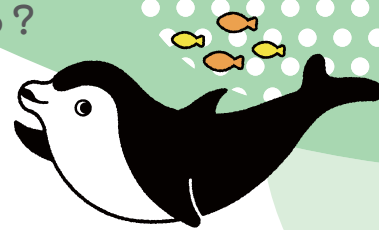


「人を助けたい、という人の大学」ってどんなところ？

「聞きたい！・知りたい！」メニューが充実

「面白いこと」ワクワクドキドキ

「将来の夢」を考える楽しい機会に



大学発 地域連携

# 市民公開講座

# 2023



主催 学校法人加計学園



千葉科学大学

共催 銚子市・銚子市教育委員会

後援 旭市・匝瑳市・神栖市





本学は、今年で節目となる開学20年目を迎えました。薬学部、危機管理学部、看護学部の3学部が連携し、地域の皆様とともに一層の飛躍を目指してまいります。毎年継続しているこの市民公開講座は、地域貢献の一環として小学生から社会人の方まで幅広い年齢層を対象に多彩な講座を展開しています。

社会はますます複雑になり、その将来の予測は一層難しくなりつつあります。そのような時代だからこそ、皆様が興味や関心のあるテーマを本講座から自由に選んでいただき、お気軽にご参加ください。日頃感じていることや考えていることを投げかけていただき、対話の花が咲く豊かな時間となりますようお願いしております。

社会人対象

高校生・社会人対象

中学生・高校生・社会人対象

小(保護者同伴)・中・高生・社会人対象

小学生(保護者同伴)・中学生対象

LIVE配信と併用

対象・講座名	テーマ・概要	開講日時	担当講師
小学生(保護者同伴)・中学生 薬剤師の業務	<b>1. 薬剤師の仕事を体験してみよう！(入門編)</b> 将来は薬剤師になりたいという方、薬剤師の仕事を体験してみたいという方へ、保険薬局の薬剤師の仕事についてわかりやすくお話しします。千葉科学大学内の「模擬薬局」で、調剤の仕事を実際に体験してみよう！(定員10組)	7/17 (月) 10:00～11:00	薬学部 准教授 大徳秀幸
小(保護者同伴)・中・高生・社会人 環境の科学	<b>2. 空から見た地球環境の変化</b> パイロットたちがみる1万メートルの上空からの地球は、大きく変化しています。消えゆく氷河、熱帯雨林の土砂流失など、地球温暖化による気候の変動は大きな影響を与えています。上空から見た地球の変化を、写真を使ってお話しします。	7/23 (日) 10:00～11:00	危機管理学部 教授 山田光男
中学生・高校生・社会人 将来の職業としての「研究者」	<b>3. 研究者になるための方法</b> 将来、研究者になるには、若いうちからいろいろなことに興味を持つことが大事です。今回は理系の研究者になるための条件や適性についてお話しします。	7/25 (火) 9:30～10:30	危機管理学部 教授 八田珠郎
中学生・高校生・社会人 海外での調査と研究	<b>4. 開発途上国での研究と調査</b> 開発途上地域は、いろいろな問題をかかえています。とくに西アフリカ、中東・北アフリカ、東南アジアでの研究や調査方法について紹介します。おもしろくお話ししますが、とても大事なことがいっぱいあります。	7/25 (火) 11:00～12:00	危機管理学部 教授 八田珠郎
小学生(保護者同伴)・中学生 看護の科学	<b>5. 人を助けるために～みんなの近くで人がたおれた時に、何ができるかいっしょに考えよう～</b> 「やばい!!どうしよう…」目の前に人がたおれていたら、どうしていいのかわからないと思います。看護師と一緒に何ができるのかを考えてみませんか？助けを呼ぶ方法やAEDなど、夏休みの自由研究にもつながるお話しもしたいと思います。定員は20名です。	7/29 (土) 10:00～11:00	看護学部 講師 高木典子 講師 本庄貴志
小学生(保護者同伴)・中学生 科学入門講座	<b>6. 電気を通すもの・通さないもの</b> 「どんなものが電気を通すか通さないか」を、クイズ形式で予想をたてながら調べていきます。大人も頭を悩ます問題ですので、ぜひ保護者のみなさまもご一緒にお楽しみ下さい。	7/30 (日) 10:00～11:00	総合学習・日本語支援センター 教授 塚本浩司
高校生・社会人 医療と環境の科学	<b>7. 夏と冬の熱中症に気をつけよう</b> 室内熱中症や入浴熱中症の多くは高齢者でみられ、知らず知らずのうちに起こります。なぜ起こるのか、どうやって予防できるのかについて、具体的にお伝えします。	7/31 (月) 10:00～11:00	危機管理学部 教授 黒木尚長
高校生・社会人 PILOTの仕事、PILOTになるには!	<b>8. 成田空港からハワイへ飛んでみよう!千葉科学大学でPILOTになるには</b> 皆様方にPILOTの仕事を理解して頂くために、成田空港から飛び立ちハワイホノルル空港(ダニエル・K・イノウエ国際空港)までご案内いたします。当学には、パイロットコースがあり、毎年日本の主要エアラインに合格しています。入学からエアライン合格までの訓練内容を説明し質問にも応えて参ります。	8/1 (火) 10:00～11:00	危機管理学部 教授 小橋行雄
高校生・社会人 日常生活	<b>9. こんなときどうする?～日常生活に「経営戦略」の考え方をいれてみたら～</b> 「経営戦略」という言葉って、日常生活や日々の勉学とはあまり関係ないや、と思ったりしていませんか?実は、経営戦略のさまざまな手法や考え方は、すべての生活に活用できるんです。効率的な勉強法も併せて紹介します。明日から世界の見方が変わるかも?!	LIVE配信と併用 8/3 (木) 10:00～11:00	危機管理学部 教授 木村栄宏
小(保護者同伴)・中・高生・社会人 航空の科学	<b>10. ドローンはなぜ飛ぶの</b> 最近注目されはじめてきたドローン。そもそもドローンで何だ?といった話から、ドローンが飛行する仕組みや、なぜヘリコプターだけじゃダメなのかといった内容を、客観的・主観的両方の考えを盛り込んで説明を加えます。	8/4 (金) 10:00～11:00	危機管理学部 教授 戸田和之
小学生(保護者同伴)・中学生 ミルクの科学	<b>11. モー飲んだ?おいしい牛乳</b> 牛乳はどのように作られているのでしょうか?草からミルクを作っている牛の体はどのようなしくみなのか、また、ミルクを飲むことの大切なわけとは?バター作りも体験します。	8/6 (日) 9:30～10:30	危機管理学部 准教授 佐藤周史
高校生・社会人 公務員を目指す方へ	<b>12. 公務員の使命と心構え</b> 将来、公務員になって地域や社会に貢献したいと考えている高校生や保護者向けの講座です。講師の採用実務経験に基づき、採用側が求める人物像、また求められる人物に成長するために必要な経験、学びについて解説します。	8/6 (日) 11:00～12:00	危機管理学部 教授 濱口道夫
高校生・社会人 医薬品の科学	<b>13. 医薬品の剤形の特徴と使い方</b> 薬局で医薬品を購入する際、同じ有効成分が含まれているのに、様々な剤形があることに疑問を抱いたことはありませんか。この講座では、錠剤、散剤、点眼剤、軟膏剤やクリーム剤などの各種剤形の違いについて説明します。また、これらの薬剤を正しく使用するためのポイントや注意点について説明します。	LIVE配信と併用 8/25 (金) 10:00～11:00	薬学部 助教 高橋正人
高校生・社会人 安全保障	<b>14. 知っていますか国家安全保障戦略</b> 令和4年12月、政府は国家安全保障戦略を新たに閣議決定しました。我が国が戦後最も厳しく複雑な安全保障環境に直面しているとの認識のもとに作成されたのです。この作成の背景となった我が国周辺の軍事情勢、新たな防衛態勢についてわかりやすく解説します。	8/26 (土) 10:00～11:00	危機管理学部 教授 佐藤庫八
小(保護者同伴)・中・高生・社会人 環境の科学	<b>15. 高い空から見る風景～銚子の空～</b> TVや雑誌等でご覧になっている上空から撮影された風景を、PILOT目線で見て頂き、地上から見る風景と上空から見る風景の違いを知って頂きたい。銚子の上空も飛行しますので、皆様のお住まいも見つけられるかも知れません。	8/27 (日) 9:30～10:30	危機管理学部 教授 小橋行雄

対象・講座名	テーマ・概要	開講日時	担当講師
小(保護者同伴)・中・高生・社会人 <b>看護の科学</b>	<b>16. 看護師の仕事体験してみよう</b> 看護師さん、保健師さん、助産師さんは、どんな仕事をするのかな？看護の仕事を中心に、医療に携わる職業について紹介します。看護の仕事の楽しさ、やりがいなどをお伝えしたいと思います。	<b>8/27 (日)</b> 11:00～12:00	看護学部 准教授 <b>松岡由美子</b>
高校生・社会人 <b>防災の科学</b>	<b>17. 関東大震災から100年～過去から学び、将来に備える～</b> 今年は、10万超の死者・行方不明者を生じた関東大震災から100年の節目の年です。関東大震災から得られた教訓を学んで、将来の首都直下地震や南海トラフ地震などの自然災害に備えましょう！	LIVE配信と併用 <b>8/29 (火)</b> 10:00～11:00	危機管理学部 教授 <b>藤本一雄</b>
小学生(保護者同伴)・中学生 <b>洋上風力発電事業</b>	<b>18. SDGsと洋上風力発電</b> SDGsの17の目標の中には、「エネルギーをみんなに そしてクリーンに」や、「気候変動に具体的な対策を」、「海の豊かさを守ろう」といった様々なテーマが掲げられています。銚子市沖で開発が進む洋上風力発電を題材にしながら、再生可能エネルギー事業とSDGsとの関係性について理解を深めていきます。	<b>9/10 (日)</b> 10:00～11:00	三菱商事洋上 風力(株)・ (株)シーテック
社会人 <b>心電図でわかること</b>	<b>19. 心電図でわかること</b> 職場の健康診断や市町村の特定健康診査(特定健診)で、心電図検査を受けたことがあると思います。「心電図検査で何が分かるのだろうか？」と、疑問を持っていませんか。臨床検査の視点から、健康診断・特定健診で実施する心電図検査で分かることを解説します。	<b>9/14 (木)</b> 15:00～16:00	危機管理学部 准教授 <b>木内幸子</b>
小学生(保護者同伴)・中学生 <b>プログラミング技術</b>	<b>20. ドローンに必要なプログラミング技術</b> ドローンは世界中で利用されており、空撮だけでなく輸送などにも用いられる新時代の技術です。どのように飛行するのかプログラミングの視点から解説します。また、実際にドローンの飛行を体験して学びます。	<b>9/24 (日)</b> 10:00～11:00	危機管理学部 講師 <b>海老根雅人</b>
社会人 <b>健康の科学</b>	<b>21. 健康に100歳を迎えるために</b> 長生きしたい、いつまでも若々しくありたいというのは私達の願いです。今日のような少子高齢化社会では、老化の予防こそが重要な課題です。どうしたら老化を遅らせることができるでしょうか。老化を治療する薬はあるのでしょうか。老化研究の今をご紹介します。	<b>10/4 (水)</b> 15:00～16:00	薬学部 教授 <b>佐々木啓子</b>
小(保護者同伴)・中・高生・社会人 <b>環境の科学</b>	<b>22. SDGs講演～私たちの生活と海洋汚染について～</b> SDGs目標14に掲げる「海洋・海洋資源の保全」を実現するための対策や現状について解説をした後、海洋汚染の実態を体験する砂浜でのフィールドワークを行います。歩きやすい服装をご用意ください。雨天の場合は室内での講義のみとなります。	<b>10/22 (日)</b> 10:00～11:00	危機管理学部 准教授 <b>手束聡子</b>
社会人 <b>看護の科学</b>	<b>23. 私の生き方・終い方～自分が大切にしていること(価値)を考えてみましょう～</b> 近年は老いや死への備えとして自身の終末期医療について意思表示をしておいた方がよいと考える人が多くなりました。この講座では、終末期医療の意思決定の根拠となる自身の価値観を見直すための手段であるバリュースヒストリーをご紹介します。	<b>10/27 (金)</b> 15:00～16:00	看護学部 教授 <b>高橋方子</b>
高校生・社会人 <b>災害の心理学</b>	<b>24. 災害時の行動と心理的緊急応急(PFA)</b> 災害時において人間にはどのような反応が多いでしょうか。それらの反応が被害を拡大させてしまうならば、どのように防げるのでしょうか。また、救援者として被災者に対する心理的応急処置(PFA)がどのように行われるのでしょうか。これらの災害における人間の行動について分かりやすく解説します。	<b>11/18 (土)</b> 10:00～11:00	危機管理学部 教授 <b>王 晋民</b>
高校生・社会人 <b>水産資源の現状とこれから</b>	<b>25. 水産資源の現状とこれから</b> 今、世界の海は大きく変わりつつあります。環境変動に加え、過剰な漁獲によって2048年には水産資源が枯渇することが危惧されています。本講座では、いま世界の海で起きている現状と、これからどのように対応すべきかについて、解説します。	<b>11/26 (日)</b> 10:00～11:00	危機管理学部 准教授 <b>小濱 剛</b>
社会人 <b>医薬品の科学</b>	<b>26. 潤いのある毎日のために～安全と安心をお届けします～</b> 「かおり」で、生活を潤してみませんか？毎日の生活に活用できる「かおり」製品をご一緒に考え、ご自分にあった「香」を作ってみましょう。	<b>11/30 (木)</b> 15:00～16:00	薬学部 教授 <b>久保田洋子</b>
高校生・社会人 <b>災害ボランティア</b>	<b>27. 大学に入ってできる国際ボランティア</b> 新型コロナウイルス感染症対策が緩和されるとともに海外経験を得ようとする学生さんが増えています。千葉科学大学は、異文化の体験と海外でのボランティア活動を通じ世界で通じる人材を養成しています。多様化とは何かを学びながら、大学で行っている海外活動を紹介します。	<b>12/10 (日)</b> 10:00～11:00	危機管理学部 講師 <b>五十嵐 仁</b>
社会人 <b>健康の眼、病気の眼</b>	<b>28. 健康の眼、病気の眼</b> 人も犬も加齢に伴い眼に色々な病気が出てきます。共に寿命が延びたのが一つの要因かもしれませんが。健康の眼とは？病気の眼とは？加齢に伴いどんな病気があるのか？これらのことをやさしく解説します。	<b>12/14 (木)</b> 15:00～16:00	危機管理学部 教授 <b>坂 芳樹</b>
小(保護者同伴)・中・高生・社会人 <b>救急救命処置</b>	<b>29. 救急救命士の仕事とは？</b> 講義前半で救急救命士について座学で学び、講義後半では救急救命学コースが所有する救急車の見学、救急救命士が行う処置(静脈路確保、気管挿管、心肺蘇生)の体験等を通して、救急救命士について学んで頂きます。※講義に参加する際は動きやすい服装でお越しください。定員は20名です。	<b>12/17 (日)</b> 10:00～11:00	危機管理学部 助教 <b>飯田涼太</b>
社会人 <b>看護の科学</b>	<b>30. 地域にある高齢者施設の取り組みの紹介</b> 銚子市の近隣には、どのような高齢者の施設があり、施設では、入居者に対しどのような支援が行われているかを写真や動画を使用してお話しします。	<b>1/25 (木)</b> 15:00～16:00	看護学部 准教授 <b>五月女ひろみ</b>
高校生・社会人 <b>看護の科学</b>	<b>31. 気になるおしっこの話</b> おしっこの『なぜ？』を一緒に考えて、自分の尿を観察してみましょう。『尿もれ予防体操』を一緒にやりましょう！	<b>1/28 (日)</b> 10:00～11:00	看護学部 助教 <b>伊原利枝</b>
社会人 <b>看護の科学</b>	<b>32. 生命誕生の神秘と健康に生きること</b> ヒトの誕生までのメカニズムの神秘さを医学的視点で解説し、その命を守り、健康に生きぬいて行くために必要なことをお伝えします。	<b>1/31 (水)</b> 15:00～16:00	看護学部 教授 <b>岩尾侑充子</b>
社会人 <b>看護の科学</b>	<b>33. アルコール健康障害について考えてみよう！</b> 私たちは日常生活の中でアルコールに接する機会はたくさんありますが、大量のアルコールを長期にわたって飲み続けることが様々な健康問題を引き起こすことが知られています。また、体質によって付き合い方も違います。自分のアルコールとの付き合い方について考えてみましょう。	<b>2/6 (火)</b> 15:00～16:00	看護学部 教授 <b>渡辺浩美</b>
社会人 <b>看護の科学</b>	<b>34. 地域みんなで支える子育て～孫育てについて語り合いませんか～</b> 「今どき」の子育ては常に変化してきています。よかれと思ってしたことが喜んでもらえることもあれば、「モヤッ」とすることも?日頃の孫育てでモヤッとしたり、疑問を感じていることを皆でわいわい語り合い、共有し、楽しい孫育ての手がかりを一緒にさがしてみませんか？	<b>2/20 (火)</b> 15:00～16:00	看護学部 准教授 久木元理恵 助教 水戸 恵



## 受講にあたって

### 1. 対象者及び受講料

講座の『対象』が示されていますのでご確認ください。受講料は無料です。

### 2. 受講方法及び会場

(1)対面での講座：千葉科学大学マリーナキャンパス内・防災シミュレーションセンターを主会場とします。

(2) LIVE 配信と対面（併用）での講座：LIVE 配信ご希望の場合は、パソコン等を利用して、ご自宅での閲覧となります。閲覧にあたっては、Web 会議アプリ「Zoom」のダウンロードが必要です。閲覧するパソコン等に事前にアプリをインストールしてください。

受講日が近づきましたら、ご連絡いただいた E-mail アドレス宛に講座の公開 URL とパスワードをお送りします。  
《アプリの利用料は無料ですが、ダウンロードやご利用時にかかるパケット通信料は受講者の負担となります。》

### 3. 受付時間

各講座開始 30 分前から行います。

## 注意事項

1. 各講座とも、開講日の 4 日前（土・日・祝を除く）までにお申し込みください。事前のお申し込みがない場合は、受講できません。

2. 定員は 40 名ですが、講座内容や感染症拡大状況によって変わる場合があります。応募多数の場合は抽選のうえ受講者を決定します。抽選に漏れ、受講できない場合に限り、その旨ご連絡いたします。

3. 開催当日の天候、感染症拡大状況、その他の事情により、講座を中止する場合があります。

4. お申し込みいただいた個人情報は、今回の公開講座に使用する他、今後の公開講座のご案内に使用させていただく場合があります。

### 5. 感染症対策について

(1)以下のケースにあてはまる場合は、当日の受講をお控えください。

①本人や同居する家族に感染が判明した場合（新型コロナウイルス感染症について、特に発症後 5 日間は外出を控えることが厚生労働省から参考として示されています。）

②発熱、咳、息苦しさ、倦怠感、かぜ症状等がある場合

(2)ご家庭での検温、アルコールによる手指の消毒及びマスクの活用をお願いします。

(3)会場内では「人と人との距離の確保」にご協力ください。

(4)その他、国や地方公共団体から発出される情報にご留意ください。

※上記の内容をご理解、ご同意のうえ、お申し込みください。

## 申し込み方法

下記【講座のお問い合わせ先】に、「ご希望の講座」・「お名前」・「住所」・「電話番号」・「小・中・高校生は学年」をご連絡ください。

なお、LIVE 配信（遠隔講座）閲覧希望の方は、必ず E-mailでお申し込みください。

### 講座のお問い合わせ先

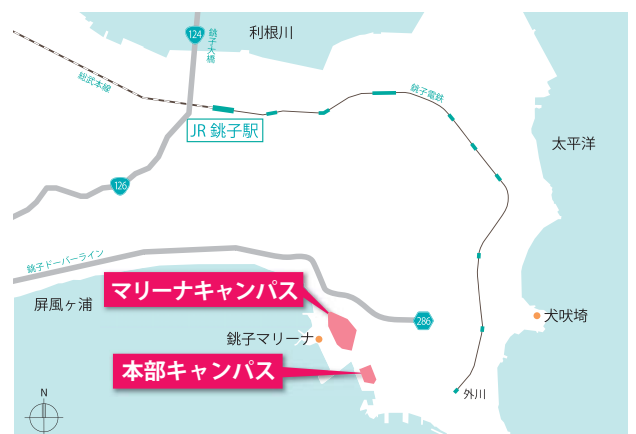
千葉科学大学 学務運営部 庶務課

TEL 0479-30-4500（平日 9:00 ~ 16:30）

FAX 0479-30-4501

E-mail : renkei@ml.cis.ac.jp

URL <https://www.cis.ac.jp/research/extension/index.html>



※自家用車でお越しの際は、マリーナキャンパス前の学外駐車場をご利用ください。